

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業の実施結果について

7月から9月にかけて実施した東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業の結果について、次のとおり報告します。

1 実施したイベントの概要

(1) オリンピック聖火リレー

6月29日(火)に、東京都聖火リレー実行委員会が公道での聖火リレー中止を決定。関係者のみが参加する点火セレモニーを東京2020組織委員会の主催により開催。

開催日	場所	結果概要
7月9日(金)	町田シバヒロ	<ul style="list-style-type: none"> 町田市内を走行予定だった聖火ランナー33名が、ステージ上でトーチに灯した聖火をつなぎ、最終ランナーの鹿沼由理恵さんが聖火皿に点火 セレモニーの様子は、インターネットの東京都及びNHKの特設サイトでライブ中継



最初のランナー富高日向子さんのトーチに聖火を灯す市長



最終ランナー鹿沼由理恵さんが聖火皿に聖火を点火



聖火ランナー記念撮影の様子

(2) オリンピック自転車競技ロードレース

予定どおり男女のレースが東京2020組織委員会主催で開催され、町田市内を通過。沿道での観戦は、東京2020組織委員会が7月9日に「観戦自粛」を決定。

開催日	場所	結果概要
男子 7月24日(土)	多摩ニュータウン通り ～町田街道	<ul style="list-style-type: none"> 男子57か国128名、女子42か国67名が出場 2日間で延べ397名のまちだサポーターズが、コース沿道で資機材の設置・撤去や歩行者の誘導等に従事
女子 7月25日(日)	～稲荷橋 (約3.4km)	<ul style="list-style-type: none"> 市内通過の様子はインターネット等で世界へ発信された



多摩ニュータウン通りを駆け抜ける男子選手達



女子選手のメイン集団が町田街道に差し掛かる様子



コース沿道で活動するまちだサポーターズ

(3) 町田市ゆかりの選手応援イベント

8月8日（日）に、オリンピック男子マラソンに出場する大迫傑選手とパラリンピック射撃に出場する水田光夏選手の応援イベントを開催。

開催日	場所	結果概要
8月8日（日）	金井中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・金井中出身のオリンピック関根花観氏や大迫選手の恩師の話を聞きながら、男子マラソンの中継を観戦 ・金井中生徒・保護者を対象に参加者募集、21名が参加
	子どもセンター まあち ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもセンター5館と水田選手をオンラインでつなぎ壮行会を実施 ・子どもたちからの応援メッセージ紹介や水田選手への質問などを、まあちの子ども委員の司会で進行

※上記イベントには、市長、副議長出席



金井中体育館での大迫選手応援イベント



水田選手とオンラインでつながって応援



子どもセンターまあちの様子

※ 当初予定していたコミュニティライブサイト（7月24日・25日、9月5日）、市庁舎でのパブリックビューイングは、IOC・IPC・東京2020組織委員会・東京都・国が6月21日に示した方針に基づき中止

(4) パラリンピック聖火（まちだの火）採火式

開催日時	場所	内容等
8月20日（金）	市立 総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・市内障がい者施設（5施設）及び子ども関連施設（12施設）で、パラリンピックや共生社会への思いを込めて採火した種火やメッセージカードから「東京2020パラリンピック聖火（まちだの火）」を採火。 ・採火した火は、同日、東京都集火式で62区市町村の火と1つになり、さらに全国集火式で全国の火とともに「東京2020パラリンピック聖火」となった。

※採火式には、市長、議長出席



子どもセンターばあんの種火を点火する様子



参加した子どもたちと市長・議長記念撮影



東京都集火式へ向けて「まちだの火」出発

(5) インドネシアパラバドミントン代表チーム事前キャンプ

開催日	場所	内容等
8月19日(木) ～26日(木)	市立 総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> 代表チーム(選手7名、スタッフ3名)が、大会直前のトレーニングを実施 8月20日に市長が練習会場を訪れてチームを激励 8月22日、23日の午前・午後(計4回)、公開練習見学を実施(延べ368名が来場) 公開練習見学では、延べ57名のまちだサポーターズが、会場での受付や来場者の案内、のぼり旗への応援メッセージ寄せ書きの呼びかけ等に従事 8月22日午後の公開練習見学の中で、インターネットを活用して選手へのインタビューや練習風景の配信、応援メッセージの披露などのオンライン交流を実施(子どもセンター来館者、まちだサポーターズ、一般視聴者など計150名が参加)



市長が2階観客席から選手を激励



インドネシアパラバドミントン代表チーム練習の様子



オンライン交流の様子

(参考) 大会に出場した町田市ゆかりのアスリートの競技結果

<オリンピック>

選手名	競技	出場日・成績
大迫 傑 (金井小・金井中出身)	マラソン	8月8日(日) 6位入賞(日本人最高位)
畠田 瞳 (南二小・南成瀬中出身)	体操	7月27日(火) 団体5位(個人総合・種目別は出場せず)
青山 修子 (藤の台小出身)	テニス	7月25日(日) 女子ダブルス1回戦敗退
松井 千士 (横浜キャノンイーグルス所属)	7人制 ラグビー	7月26日(月)～28日(水) 11位

<パラリンピック>

選手名	競技	出場日・成績
水田 光夏(桜美林大出身)	射撃	9月1日(水) 混合10mエアライフル伏射SH2 32位

寺西 一 (町田市在住) 佐藤 大介 (都立成瀬高出身)	5人制 サッカー	8月29日(日)～9月4日(土) 5位
インドネシア代表チーム	バドミントン	ウクン ルカエンディ
		ハリー スサント
		レアニ ラトリ オクティラ
		カリマトウス サディヤ
		フレディ スティアワン
		デファ アンリムスティ
		スルヨ ヌグロホ
		9月1日(水)～5日(日) ※以下日程は同じ 男子シングルスSL3 予選ラウンド敗退
		混合ダブルスSL4-SU5 優勝 男子シングルスSL4 予選ラウンド敗退
		混合ダブルスSL4-SU5 優勝 女子ダブルスSL4 優勝 女子シングルスSL4 2位
		女子ダブルスSL4 優勝 女子シングルスSL4 予選ラウンド敗退
		男子シングルスSL4 3位
		男子シングルスSU5 2位
		男子シングルスSU5 3位

※パラリンピックでは、競技によって、公平に競えるように同程度の障がいのある選手同士で種目などを分けている(クラス分け)。SH2、SL3、SL4、SU5は、各競技におけるクラス分けを指す。

SH2 (射撃)・・・上肢では銃を保持できず、支持スタンドを使用

SL3、SL4 (バドミントン)・・・下肢障がいあり、SL3のほうが障害の程度が重い

SU5 (バドミントン)・・・上肢障がいあり